

2025 年 10 月 10 日
株式会社みずほ銀行

日本の半導体関連企業等のインド・グジャラート州進出を支援 ～Gujarat State Electronics Mission との半導体投資促進支援に関する覚書締結～

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下：「みずほ銀行」）は、2025 年 10 月 9 日付で、インド共和国（以下、「インド」）・グジャラート州^{※1}の州政府機関である Gujarat State Electronics Mission（以下、「GSEM」）との間で、半導体投資促進支援に関する覚書（以下、「MoC」）を締結しました。GSEM と金融機関との MoC は国内初となります。

グジャラート州政府は半導体及びディスプレイ等の製造にかかるエコシステムを構築すべく、産業振興策である「Gujarat Semiconductor Policy (2022-27)」^{※2}及び「Gujarat Electronics Policy (2022-28)」^{※3}を進めており、GSEM は同政策における補助金許認可の審査・承認を担っている主要機関です。

みずほ銀行は 2015 年に邦銀初となるグジャラート州内の拠点をアーメダバードに設置して以降、ファイナンスやアドバイザリー領域等の総合金融サービスの提供により、製造業を中心とした日本企業のグジャラート州への進出を支援してきました。

今般の MoC の締結により、みずほ銀行は GSEM が持つ豊富な情報と現地企業とのネットワークを活用し、グジャラート州への進出を検討している半導体やディスプレイ関連の日本企業への支援を行っていきます。加えて、日本企業やインド企業と連携し、グジャラート州にて質の高い半導体エコシステムを構築すべく、インフラ開発や人材育成について GSEM へ提言していきます。

今後も〈みずほ〉は、日印両国の半導体産業発展の架け橋となることを目指し、サービス力の拡充に努めていきます。

※1：グジャラート州（州都：ガンジナガル、主要都市：アーメダバード）は、カンドラ港、ムンドラ港等の大型港湾を有し、化学・石油化学をはじめ自動車、金属加工、機械、セメント、バイオ等各種産業が発達したインドの北西部の州。

※2：グジャラート州政府が 2022 年に策定した半導体産業振興政策（半導体製造・設計分野への投資促進、インフラ整備、補助金の提供などを通じて、州内における半導体産業の集積と発展を目指しているもの）

※3：グジャラート州政府が 2022 年に策定したエレクトロニクス産業振興政策（電子機器製造や輸出の促進、関連分野への投資誘致、インセンティブの提供、雇用創出・人材育成の推進など、エレクトロニクス分野の州内における総合的な成長を支援するもの）

以 上